



あくね

第481号



全国に届け阿久根のイワシ

62年
2月号

イワシの宅配便、大好評
(P6.7に関連記事掲載)

市長に川畑強氏が3選

市制施行初めての無投票当選



当選し、職員らの出迎えを受ける川畑市長（市役所）

二月一日の任期満了に伴う阿久根市長選挙は一月十八日、告示され、立候補受けが行われましたが、現職の川畑強氏（66）だけが立候補届出を行い、阿久根市制施行以来初めての無投票当選となり、川畑氏が三選を果しました。



江良選挙委員長から当選証書を受ける川畑市長

まず人口増加対策が急務であり、既に云々尽くされていますが、男子雇用型企業の誘致、地場産業の育成、低家賃の公営住宅建設、諸



橋崎一幸さん(39)

観光、産業を生かした行政を
市内 大丸

学校の誘致、若しくは近隣地域との協力による公立大学建設等の早期実現が望まれます。又、観光、産業双方に重要な空港道路、西回り高速道路、コミュニティー設置等の実現も急がれます。しかし、一番求められているものは街のイメージ創りです。我が街はどんな街で何を主体としてイメージされるかであり、これに姉妹都市交流、新夏祭り他、イベントを企画し売出すべきです。夢のない街創りに発展はありません。観光、産業、人情、素晴らしい素地を生かした一点集中型の行政を期待致します。

川畑市政にのぞむ

東シナ海の雄大な資源に恵まれた阿久根は、沿岸漁業のまちとしてにぎわいを見せていますが、今後は水産物の新製品づくりに市と



尻無光夫さん(53)

人口増による
活力ある阿久根を
市内 尻無中

しても積極的にバックアップしていただき、また、水産加工物を中心とした品評会等を聞くことにより、優れた商品づくりから地域の後継者育成へとつながるのではと思っております。

さらに全国市場への輸送時間を短縮するうえで、南九州西回り高速道路の早期実現に向けて強力に推進していただきたいと思っております。

今日の厳しい社会状況の中では、企業誘致等難しいことですが、公約を積極的に推進され、人口増による活力ある阿久根をつくっていただきたいものです。

市長就任のあいさつ

陸と海の調和のとれた 活力ある阿久根を創る

阿久根市長 川畑 強

立春とはいうもののまだ寒い日が続いていますが、市民の皆様には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

去る一月十八日告示されました市長選挙におきまして、皆様方の力強い御支援と温かい御厚情を賜り、当選の栄に浴し、引き続き市政を担う榮譽を辱へていただき、心から感謝いたしております。

今日、地方自治を取り巻く情勢は、国際的には日本の円高が急速に進展し、経済、外交問題など、極めて難しい状態にあり、国内においては、政府の財政再建が強力に推進され、公共事業を始めとして各種助成に対する補助率の引下げ、カット等が実施されること、

私たちの生活に直接影響を及ぼすような重要な問題が山積する中で、市民生活の安定を確保し、活力ある町づくりの為に、その責任の重大さに改めて身の引きまじる思いがいたしております。

私は過去八年間、市政を担当さ

せていただき、皆様方の温かい御支援と市議会の方強い御協力のもと、また、国、県の適切な指導を受けながら、諸施策を積極的に進めて参りました。その中から多くの尊い貴重な体験を得ることができました。

私はこの経験をもとに、皆様方と共に手を取り合い、温かい心のふれあいのもと、二十一世紀に向かつて活力ある阿久根市創造のため、誠心誠意努力を続けて参りたいと新たな決意を致しております。

私は市長就任以来、「陸と海の調和のとれた活力ある阿久根を創る」ことを市政運営の基本理念として、人口増対策と市民所得の向上を二本の柱とし、市勢の発展と市民福祉の増進に邁進することを公約いたしております。今日の国、地方を問わず、厳しい社会情勢の中で公約を実現させるために、じっくりと将来を見据え、基本に忠実な政策を実施する覚悟であります。

具体的には、五十六年から阿久根市の進むべき指針として十ヶ年計画を進めてきております新阿久根市総合開発計画の達成が最大の目標であります。計画に盛り込まれた施策の一つ一つを着実に実施して参ります。

市政の円滑な推進は、市民の皆様方の理解と協力なくしては大きな進展は望めません。県北の静かな田園都市ではありますが、厳しい社会情勢の中で、今こそ三万市民心を一つにして、祖先より受け継いだ「進取」の意気と開拓の精神に燃えたるならなければならない大事な時かと存じます。

私は、その先頭に立って、あらゆる施策の推進に積極的に勇断をもって対処し、市職員と共に市民の皆様方の負託に堪えて参る決意でございます。何卒今後一層の御支援と御協力を心からお願ひ申し上げます。第十代阿久根市長就任に当たり、ごあいさついたします。

山手地区に 市営住宅の建設を

市内 長谷



高原雪子さん(37)

厳しい社会状況の中で、二期目の市政に市民の期待は大きいものがあります。教育の面から申しますと、山手

地区の学校では児童数が減少し、定数に一、二名足りないために複式学級になるという例があります。若い人の中には「住宅があれば山手地区に住みたい」という人もいます。そこで、山手地区に、若い人が地元に残れる市営住宅の早期建設を切実に望みます。

また、若い先生方が民家や市街地の借家から通勤している現状ですが、校区内に職員住宅を建設してほしいものです。教育の施設、設備もだんだん充実してきましたが、地区ごとに特色ある施設を建設してほしいです。

川畑市政にのぞむ

国際化農業に 耐える政策を

市内 古里



宇都清任さん(48)

誰が予想していたであろう甘藷の生産調整、輸入外圧、円高など、農業者にとって環境は一段と厳しくなってきました。二千年来の農

業の転換期ともいわれています。農業の根元である基盤整備事業も着々と進んでいます。多額の予算を投じて整備された土地を有効化させてはいけません。阿久根の地に適した外圧に左右されない阿久根市の産物となる作物の導入を、真剣に考えなければならぬ時期にきていると思います。

また、阿久根は一次産業中心の地域ですが、農産物加工施設も検討してほしいものです。今後、ますます厳しくなっていくであろう国際化農業に対応できる農業政策に期待いたします。

市役所

事務効率化に大きく前進 電算処理がスタート

昭和六十年から準備が進められていた市役所の電算処理業務が一月十二日スタートし、その稼働式が市民課前で行われました。

この電算処理は昭和六十年四月に計画書を作成、昨年四月に電算係を総務課内に新設、七月に電算機を搬入し、今回の稼働にいたっ

たものであります。

稼働式には約五十人が出席。テープカットなどが行われたあと、川畑市長が市民課の端末装置の始動ボタンをスイッチオン。電算処理第一号として川畑市長の

住民票が出力されると出席者から大きな拍手が送られました。

この電算化により市役所の事務効率化が大きく図られることはもちろんのこと、住民票の写し発行や戸籍謄本、抄本等の交付などがスピーディーになり、また、臨本地区の皆さんは本庁でも取れるようになりました。

電算処理適用業務

- 一、住民記録業務 (一) は開始月
- (一) 住民基本台帳 (二月)
- (二) 国民健康保険 (四月)
- (三) 国民年金 (四月)
- (四) 国民年金 (四月)
- (四) 児童手当 (四月)



出席者に見守られ、スイッチオンする川畑市長

- (五) 各種検診台帳 (一月)
- (六) 選挙 (四月)
- (七) 教育委員会関係 (一月)
- 二、固定資産税業務 (四月・一部二月)
- 三、市県民税業務 (四月・一部二月)
- 四、国民健康保険税業務 (四月)
- 五、軽自動車税業務 (四月)
- 六、国民年金保険料業務 (四月)
- 七、水道料金計算業務 (四月)
- 八、公営住宅使用料業務 (四月)
- 九、給与計算業務 (一月)
- ▼昭和六十三年度以降開始予定
- 一、交通災害共済業務
- 二、保育料業務
- 三、財務会計システムなど

誕生 おめでとう



出生児	保護者	区名
稲盛 誠喜	重弘	(新町)
松崎 希光子	茂	(東牧内)
立山 利恵	良雄	(大丸)
松田 愛也	充	(牧内)
宮本 聡一郎	和彦	(液留)
榎原 浩輔	秀成	(折口東)
猿楽 政文	武司	(高之口)
上鶴 陽子	光彦	(下桑)
福浦 由希	正信	(一段)
猿楽 文佳	一文	(遠見ヶ岡)
松水 清市	夫	(高松)
人尾 野秀典	優二	(新町)
井上 祐希	武志	(大丸)
坂口 茉莉絵	晃	(牧内)
花田 泰一	俊三	(新町)
中村 貴明	則昭	(宮原)
伊集院 佳奈子	達也	(高松)
花木 ひかる	春光	(高之口)
榎 広志	昭徳	(高之口)
砂畑 里華	春雄	(大尾)
佐藤 由美	幸男	(佐瀬)
寺地 梓	広信	(液留)
江口 愛	智	(新町)
宗像 昂史	浩一	(高之口)
飯塚 蘭秀	一徳	(一段)
湖上 良子	浩喜	(陣之尾)
速矢 祐作	忠	(山馬場)
大山 望	達也	(折口東)
田原 美紀	護	(高之口)



今年も各区で行われた市県民税申告（写真は牛之浜区）

市では、市民の皆さんが健康で豊かな生活ができるように道路の舗装や改良、港や農業の基礎整備、あるいは学校や市営住宅の建設など、さまざまな分野にわたって仕事をしています。そこで、これらの仕事をするには当然多くの経費が必要となりますが、これらの経費は市民皆さんで出し合って負担していただいています。この負担していただいているのが税金で

税金は私たちの生活を豊かにするための大切なものです

市税は市政推進の大きな柱です

昭和六十一年度の一般会計予算は、現在八十億三千五百万円で市民一人当たり二十七万五千円、市民皆さん方の納める税金は一人当たり四万五千円で約六分の一の予算に相当します。その他は国や県からの交付金などでやりくりしています。

あります。

すが大変厳しいものがあり、それだけに、市民皆さん方が納める税金が市政を推進していくうえで大きな役割を果たしています。

納税に一層のご協力を

それでも税の公平、負担の公平を望んでおります。

市では、国の基準（地方税法）にもとづいて市税の税率を定め、課税し納金をお願ひしているところです。しかし、わずかですが未納者の方も毎年いるようです。納税は国民の義務であり、みんなと等しく平等に権利を有したり、利益を受ける以上は税金を納めていただくこととしかないと思っています。

なお、市民より督促状の扱いについて貴重なご意見をいただいておりますので、今後十分な配慮を行い、負担の公平、信頼される市政を進めてまいります。今後ともなお一層のご理解をお願いいたします。

市民の皆さん方も健康で豊かな生活ができるよう、税について十分ご理解をいただき、納税にご協力くださるようよろしくお願ひします。

所得税の確定申告

二月十六日から
三月十六日まで

阿久根市分の納税相談は
三月二日（月）から三月七日（土）までです。

なお、同日以外は出水税務署で申告していただくこととなります。

平日は午前九時から午後四時まで、土曜日は午前九時から十二時まで
市役所大会議室

固定資産課税

台帳の縦覧は

三月二日から二十三日まで

市役所税務課

土曜日の午後と祭日、日曜日は除く

税金や水道使用料等が口座振替えで納入できます

6月納入分から

市では、皆さんが定期的に市に納入される税金、使用料等を口座振替えによる方法で納入できるよう準備中です。この方法は、税金や使用料等を納入する際に電話番号やNHKの受信料に行われているのと同じように、市の指定金融機関、または収納代理金融機関であるあなたが持たの預金口座から自動的に振り替えられる方法です。

三月までに手続きを

ご希望の方は、三月までにあなたの口座のある指定金融機関、または収納代理金融機関で手続きをしますと、六月納入分から実施されます。

口座振替納入制度

①口座振替依頼書あなたを取り引きされている金融機関へ提出

栗瀬 真弓	一喜	(牧内)
松永 惟雄	治	(上野)
松尾 顯憲	浩典	(波留)
橋口 千穂	栄一	(一町)
花田 和博	幸喜	(川畑中)
大田 香貴	豊	(中村)
桑原 賢秀	幸夫	(下桑)
竹原 義人	竹二郎	(寺山)
笹原夕起子	豊	(桐野上)
福留 翔尉	秀敏	(楊之東)
福浦 春実	清信	(黒之浜)
園田 光史	里志	(古里)

する。

②取り引き金融機関の承認を得た納付書送付依頼書を市役所へ提出する。

③納期になると、あなたの納付書が取り引き金融機関に送られる。

④納期限にああなたの預金口座から、自動的に税金等の額を引き出して納入の手続きがとられる。詳しくは、次の関係課にお問い合わせください。

▼税務課

○市県民税○固定資産税○軽自動車税○国民健康保険税

▼市民課

○国民年金保険料

▼都市計画課

○住宅使用料

▼水道課

○水道使用料

イワシの良さ見直して



水揚げされる大漁のイワシ（阿久根新港）

とれたての新鮮なイワシを安い価格で配達し、イワシの良さを見直してもらおうと、昨年の十二月中旬から市、阿久根市漁協、阿久根郵便局で「阿久根のイワシを送る会」（会長 川畑強市長）を結成、申込み受付が行われています。

受付と同時に市民の皆さんや全国各地から申込みが多く寄せられ一月二十七日、一回目の発送を実施。水揚げされたばかりのイワシを漁協、郵便局、市職員らの手

イワシは健康の素

で申込みのあった約一千箱につき二日発送。その後も申込みに応じて発送がにぎやかに行われています。

イワシは約四匹（四十一・五匹）で発泡スチロール箱の中に氷詰めされ、新鮮そのもので県内はその日に、県外は翌日に届けられます。

イワシの健康パンフレット・料理説明書「子どもの「イワシ便り」も一緒に発送！

発送するイワシと一緒に、成人

病予防に効果のあるイワシの栄養などを知らせる健康パンフレットや料理説明書、また阿久根小、臨本小、大川小の子どもたちが書いた作文「イワシ便り」も添えて発送されています。

申込みは

二月末まで

お早めに!!

よそにいる親せきや知人の方に送られたら喜ばれることはまちがないと思います。

現在、申込み受付中ですので、お早めに申込みください。

▼料金（送料込み）

九州一円 千円

その他全国 千五百円

▼申込受付期限

昭和六十二年二月末まで

▼発送

昭和六十二年二月上旬まで

▼受付

○市商工観光課 ☎731-2111(内)

111か112

○阿久根市漁協 ☎731-5111

○阿久根郵便局 ☎731-0422

宅配便大盛況

約一万箱申込み

(二月十三日現在)

市の生いたちや産業など満載

阿久根市勢要覧を出版

阿久根市の姿を見やすくまとめた一九八七年版の市勢要覧がこのほどできあがり、出版されました。

この市勢要覧は約五年ぶりに作製されたもので、A四版の八十ページ、写真の部と資料の部からなっています。

写真の部は阿久根の生いたちや産業、行政、教育、文化、観光などがオールカラーで掲載され、資料の部は阿久根市の歴史などがまとめられています。

写真の部は阿久根の生いたちや産業、行政、教育、文化、観光などがオールカラーで掲載され、資料の部は阿久根市の歴史などがまとめられています。

好評により

追加申込み受付中

先に各区分長を通じて申込みを受



阿久根市の姿が満載されている市勢要覧

付けましたが、好評により再度申込みを受け付けます。

ふるさと阿久根の姿を遠くにおられる子どもや知人に送ったり、あるいは家庭や小中学生の資料として活用できると思います。

▼価格 二千元（郵送希望の方は二千二百円）

▼申込み期限 昭和六十二年二月二十八日

▼申込み先 市企画課 ☎731-2111(内)231か232

年金相談日

毎月20日です

市役所

二月二十日の年金相談は社会保険事務所と合同で行います。また、社会保険センターによる健康相談も開かれますので多数ご参加ください。

交通事故相談日

三月十二日(木)

市民相談室

なんと言ってもイワシが一番

成人病の予防に効果のあるEPAは青魚(イワシ、さんま、あじ、さば、かつおなど)に多く含まれています。

なかでもイワシが一番沢山含まれていますので、イワシを食べていれば、知らず知らずのうちに成人病予防など健康維持に必要な成分を無理なく摂取していることとなります。

□EPA
(エイコサペンタエン酸)

- 血液中のコレステロール値を下げる
- 血栓の形成を抑える

□タウリン

- 血液中のコレステロール値を下げ、血圧を正常に保つ

□各種のビタミン
ミネラル

- 体調を整える

□カルシウム

- 骨を強くする

□ビタミンD

- カルシウムの吸収を助ける

□蛋白質

- 良質で消化、吸収がスムーズ

●心筋梗塞・脳梗塞などの成人病予防に役立つ



イ
ワ
シ
だ
よ
り

脳本小学校

六年 馬場 里子

阿久根の魚は、どこにも負けないくらい、とってもおいしいです。身はしまっているし、こしこししているのです。こくおいしいです。私は、その中でもイワシは大好き物です。焼いて食べたり、すり身にして食べたりします。私は、この中でも一番好きなのは焼いて食べることです。何となく焼いて食べていると、阿久根の広い、とってもきれいな海を思い出します。是非、私の真似をして食べてください。きつと最高においしいだろうと思います。

阿久根小学校

六年 横山 和仁

この阿久根のイワシは、焼いてもおいしく、フライにあげてもおいしいです。このイワシは、栄養満ちで、阿久根では食生活にかかせない魚で、給食にもちよくちよくいろいろな方法ででてきます。においもよく、焼いているといいにおいがしみてきます。焼いて、すじよう油をつけて食べるのと味が違ってよくなります。海はきれいで、ぼくたちの学校の窓からは鳥々がよくみえます。どうぞイワシをおいしく食べてください。

大川小学校

五年 岡山 千草

私は、阿久根市にある大川小学校の児童です。魚は、どれもがほねがあつて食べにくい物だと思っていました。初めてイワシを食べた時「こんなにおいしくて、食べやすい魚がどこにあるだろう」と、思いました。ほねが、とてもやわらかいので、丸ごと食べる事ができます。家だけでなく、学校でも給食で食べたりします。焼いても、さしみにしても、とてもおいしいのでイワシをぜひ食べてください。

国鉄直営のドライブイン「まくらぎ茶屋」がオープン

—牛之浜駅—



オープンした「まくらぎ茶屋」

牛之浜駅に国鉄直営のドライブイン「まくらぎ茶屋」がオープンし、一月十七日、芝逸朗鹿兒島鉄道管理局長、新井助役ら約七十人が出席、開業セレモニーが行われました。

これは鉄道事業をバックアップするため、関連事業収入の積極的拡大と余剰人員対策としての人材活用を図るために開設、従業員十一人はすべて国鉄職員で昨年二か月間、鹿兒島市内の食品会社で修業。

セレモニーでは関係者のあいさつのもとテーブルカットなどが行われ、原浩幸一店長(39)が「地域住民と密着したサービスを行い、阿久根の活性化にもつなげたい」と、

決意表明しました。

店舗は総面積二百二十七平方メートル、客席数は六十五席で室内外とも白と黒を基調に民芸風に仕上げられており、サイン塔は鉄道のシンボルである枕木百四十二本が十層の高さに組まれています。

営業時間は午前十時から午後九時までの年中無休で、メニューはうどん、そば、定食類など約四十種あり、国鉄乗車券も同店で発売されます。

ワンちゃんの引き取り

2月24日
3月3日・3月12日
午前10時～10時30分
保健センター

今年もがんばってくださーい 市民の安全のため

— 消防出初式 —

新年の恒例の行事である消防出初式が一月六日、市役所駐車場で行われました。

式には消防署や市内全分団、少年消防クラブ、海洋少年団など約四百人が参加。

代表分団の小隊訓練やポンプ操法、退職団員の表彰式などが行われたあと全団員による市中行進、最後は高松川河畔で花火を合図に一斉放水が行われ、見物につめかけた市民は水のカーテンに映るき



市長らの見守る中、市中行進する団員

れいな虹を見て歓声をあげていました。

表彰式受賞者(敬称略)

消防庁長官表彰(伝達)

退職報償銀杯伝達者

神之田月教、川原義弘、垂壽

新留長雄、宮原満男、中野次雄

奥平武人、新塘修平、仲村清次

中津清義雄

日本消防協会表彰(伝達)

功績章

大塚国男

県消防協会表彰(伝達)

功績章・勳章

中園和之、下脇一利、花田房義

宮原満男、新塘修平

功績章

新留秀雄、山口陸夫、若松義三

田上耕一、新留長雄、中野次雄

中津清義雄

県知事表彰(伝達)

勳章

竹原伸辰、田上護、垂司、坂上

鉄夫、野中優文、高原重一、田中

優二、宮路厚成、米次一雄、黒崎

義久、都津川正勝、早瀬利春、京

田深、黒川庄市、山田勝

県協会出水支部長表彰

功績章

鳥久、角秀吉、花田岩美、柿元

敏明、宮内清一、牛之浜一男、山

口和男

優良団員

高原重一、黒坂春喜、竹原伸辰

田上護、垂司、坂上鉄夫、野中優

交、米次一雄、田中優二、宮路厚

成、園田敏雄

市長表彰

退職者特別功労者感謝状

神之田月教

幹部退職者感謝状

垂壽

現場協力者感謝状(一般協力)

上口一幸、林田隆行、松元修二

郎、松元孝明

団長表彰

功績章

飛松義行、椿勝、西園善信、中

村正明、千原原政和、富吉安徳、

松永益次郎、田添良久、田島健一

井坂政敏

潟土地区画整理事業

関係者の皆さんへ

潟土地区画整理審議会委員選挙の当選人が、土地区画整理法施行令第三十五条第四項の規定により六十二年十二月二十二日、決定されました。

当選人は次のかたがたです。

(敬称略)

一、宅地の所有者から選挙される委員の当選人

松崎清助(町) 石堂和徳(潟)

坂元善文(上野) 橋口菊蔵(潟)

安川英昭(潟) 野口末一(潟) 新

村哲男(潟) 浜崎伊太郎(佐潟)

富吉重則(佐潟) 富吉福蔵(佐潟)

飛松勇蔵(高之口)

二、宅地について借地権を有する者から選挙される委員の当選人

久保重春(潟)

三、学識経験を有する者から選任される委員

新坂泰典(中村) 日笠山光一

(新町) 山田政(吉里)

以上のかたがたは、阿久根都市計画事業潟土地区画整理事業の施行に關して、いろいろな審議をしていただくこととなります。

なお、この事業の実施に伴ないまして土地等の評価が必要となりますが、審議会の同意を得て次のかたがたが評価員に選任されました。

鳥飼源行(市固定資産評価審査委員会委員) 尻無浜熊雄(同) 貴島隆夫(市税務課長)

市長賞に

山田恭子さん(脇小)と

東由紀子さん(鶴中)

昭和六十一年度

読書感想文コンクール

昭和六十一年度読書感想文コンクールの入賞者が次のとおり決まりました。

市長賞 山田恭子(脇小) 東由紀子(鶴中)

議長賞 藤川茂樹(単小) 中内田愛(鶴中)

教育長賞 みやたしんや(鶴小)

辻夏織(三中)

図書館長賞 黒坂由香(脇小)

振賞 新町まこと(阿小)

南日本新聞社賞 山田洋介(脇小)

特選 まえ田けんじ 島雅司 太

田優 上野愛 立山順子 大田絵

里(阿小) かまとも子 大田さと

子 尾崎さわ 松木里恵 梶尾孝

利(脇小) ふる川けい子 川さき

あさみ(尾小) なかのちはる 鶴

田大輔(田代小) 鮫島知子 中原

研治 青木康太郎(折多小) 竹は

らかずひろ 竹原美智子(単人小)

東健治郎(鶴小) 太田真由子(大

川小) 的場美紀子 川相謙一郎

(大川中) 福留貴子 川井由紀子

(三笠中) 山平清隆(阿中) 外戸

口武(単人中)

入選 さるがくみずえ(西目小)

ほか七十九人。

外出する時や就寝前は必ず火の元の確認を!!

スポーツ

寒さなんか吹きとばせ、 各地区で駅伝大会 にぎわう



「早く、早く」とお母さんらも大ハッスル(岡小親子駅伝)

出水工業Aが優勝

▼第十八回三笠中間寮会高校駅伝大会 (二月二日開催)

- 一位出水工業A 二位出水高校
- 三位出水工業B 四位出水工業C
- 五位阿久根高校

筒田が優勝

▼第十四回折多校区新春駅伝大会 (二月三日開催)

- 一位筒田 二位折口東 三位永田上A 四位内田 五位幸田 六位大下 七位永田下 八位永田上B 九位永田上C 十位陳之尾 十一位大林

佐潟Aが優勝

▼第七回西目校区一周駅伝大会 (一月四日開催)

- 一位佐潟A 二位高之口A 三位飛松A 四位佐潟B 五位飛松B 六位高之口B 七位杉 八位馬見塚

隼人Eが優勝

▼第五回隼人校区親子駅伝大会 (一月十一日開催)

- 一位隼人E (小漣) 二位隼人D (八郷) 三位隼人C (八郷) 四位隼人A (八郷) 五位隼人F (小漣) 六位隼人G (小漣) 七位隼人B (八郷)

羽田が優勝

▼第十回鶴川内校区駅伝大会 (一月十八日開催)

- 一位羽田 二位下桑 三位園田 四位梅 五位横手 六位長野 七位上桑 (他に鶴中A、B、鶴小スポーツ少年団がオーブン参加)

白Aが優勝

▼第十回山下校区駅伝大会 (一月十八日開催)

- 一位白A 二位赤B 三位紫A 四位赤A 五位白B 六位紫B (白は遠矢上下、改進黨、波留諏訪諏訪団地、赤は山馬場、紫は山下麓)

段が優勝

▼第十回阿久根小PTA親子駅伝大会 (一月十八日開催)

- 一位段 二位中村 三位波留 四位上野 五位新町 六位大尾 七位潟 八位高松 九位寺山 十位浦 十一位大丸 十二位浜 十三位町

新春サッカー大会

(一月四日開催)

- 阿久根小サッカー少年団1対0折多小サッカー少年団 阿久根中2対1三笠中 阿久根高校2対0一級

ごめいふくを お祈りします

死亡者	年齢	区名
中里 敏子	59	(高松)重夫
下園 典七	71	(尻無下)フユノ
川畑ナスノ	78	(的場)時雄
末吉 ミヨ	90	(陳之尾)實
高口 種志	71	(高之口)ワイ
奥平ナミエ	56	(川畑中)清孝
尾原クニ	79	(尾原)務
竹原 八郎	78	(八郷)司
富田 福蔵	86	(波留)寛治
野崎 藤市	93	(黒之浜)一男
末吉 ヒデア	74	(遠矢)淳
新戸 信義	74	(飛松)キサ
竹森新一郎	65	(新町)歌子
米次 セイ	78	(大丸)清速
久保 茂	76	(中村)恵子
高口 マン	95	(高之口)西園美義
清藤 一盛	20	(深田)信子
坂元 常夫	72	(上野)拓郎
下園 篤義	75	(尻無下)ツヤ
黒磯スエキツ	89	(陳之尾)郁則
幸田 義武	51	(幸田)シモノ
幸禮 フク	83	(牛之浜)博志
錦園 弘	76	(尻無中)ツルミ
柏木 正憲	66	(古里)俊雄
東園 信行	66	(上桑)キサ
新町 サヨ	84	(佐潟)仁八
白浜 美知	89	(高松)さつ
宇都アツミ	39	(本(幸礼)ハツエ
根比 千亀	75	(浦)田藏スソノ
新町フチノ	78	(新町)幸雄

在宅医さん

在宅医の診療時間は午前九時から午後五時までです。急患の方以外はご連絡ください。

- 2月22日 筒井耳鼻咽喉科(20040(栄町) 喜多医院 (20038(大丸) 鶴本病院 (20212(堀之西)

- 3月1日 阿久根内科 (20578(琴平町) 北園外科 (20016(町) 浜之上医院 (20600(鶴馬場)

- 3月8日 有村婦人内科(234180(栄町) 林胃腸科外科(23639(大丸) 黒木外科 (20200(下村)

- 3月15日 上園医院 (231055(町) 田中外科 (230553(大丸) 平医院 (202626(古里)

一月の市内交通事故

発生件数	9 (18)
死亡者数	0 (1)
傷者数	11 (25)

ふるさとのじいちゃんばあちゃん



末吉 喜八さん(85)
シマさん(81)

遠矢区

「夫婦そろって、元気でゲートボールを楽しんでいます」

がんばっています



飛松 太さん(21)

高之口区 阿久根市農協勤務

「農業者の方々から信頼される職員でありたいと心がけています」



築瀬悦子さん(お母さん)と実くん

おかあさん ありがとう ②4

尾原区

築瀬 実

(八歳)

お母さんは、はたらき者です。朝は四時半ごろおきます。夜は十一時ごろねます。おきている間はほとんど仕事をしています。食事のせわや、そうじやせんたくをします。昼は、田畑にいったのうごきうをします。家で食べる米ややさいは、おかあさんが作ったものです。だから、とてもおいしいです。一日中、はたらいっているお母さんは、とても大へんだと思います。ぼくは、少しでもお母さんをらくをさせたいです。

一品料理

大根サラダ

大根 30g
人参 1本
きゅうり 1本
ハム 3枚
白ごま 大匙2
マヨネーズ 大匙4
こしょう 少々
塩 小匙1

- 1 大根・にんじんは4センチ長さの横切りにして水洗いする。
- 2 きゅうり、ハムは4センチ長さの横切りにする。
- 3 白ごまをすり鉢ですり、他の調味料を混ぜ、食べる直前に和える。

一口健康メモ

受験生必勝の策

試験に年中追われながら、これでもか！と最後のトドメ「受験」がやってきました。この春のいい状態で試験に望むため、日頃どのような注意が必要でしょうか？

「頭寒足熱」「室内換気」が基本で「暖めすぎ」「食べすぎ」は頭の働きをぶくします。栄養では、主食・糖分よりおかずに重点をおき、蛋白やミネラルを十分に。また夜食は疲労回復とあたたかい心からの励ましです。胃の負担

図書館だより

「今月の新着図書」



▽大河研「の」新・国富論▽堺屋太一「千日の変革」▽宇野正美「ユダヤが解ると日本が見えてくる」▽石ノ森章太郎「マンガ日本経済入門」▽星野富弘「鈴の鳴る

や睡眠の妨げにならない程度にして下さい。時々、窓を開け大きく背伸びをして深呼吸したり、目の指圧も疲労回復に効果大です。春まであと少し、がんばれ！

家庭看護講習会

- ▼日時 二月二十四日(火)午後一時三十分～午後四時
- 二十五日(水)午前九時から十二時
- ▼場所 働く婦人の家
- ▼内容 家庭での病気の予防や病人の洗髪のしかたなど。

道」▽堺屋太一「三編」▽細木敦子「六皇占術の極意」▽阿川弘之「井上成美」▽民社党二十五周年史▽自由民主党史▽日本社会党四十年史▽宮尾登美子「女のこよみ」▽逢坂剛「クリヴィッキイ症候群」▽池波正太郎「秘密」▽井上光晴「神様入門」▽松本隆「三日月姫」▽深田祐介「ドジ塗乗員(コン)物語」▽阿刀田高「影絵の街」▽山田詠美「蝶々の縛足」▽森村誠一「駅」▽ビーター・マリス「課長日記」▽村松友規「夕陽炎々」▽渡辺和子「心に愛がなければ」▽薩摩島津古写真集▽原田康子「イースターの卵」

あくねの みんなわ

(58)



伊助とキツネ

むかしやゆーキツネがわるさを
すいもんじやった。人をだまけた



い、田んぼい石なんくだいしてな。
ある日のこと、百姓の伊助が田
んぼに行たてみたや、ポチャン・
ポチャンと音がしおつたち

「またキツネが田んぼい石なん
くでおいもんじや。こまつたもん
じや」と、腕組のしながらキツネ
に聞こゆいごつ

「あら、まあ、こげんずんばい
石なんくでくれて、よかこつじや
つた。石万年ごやしちゆうで、細
もわつせかといこつじやろ

こいが馬ん糞でんじやれば、ち
よつしもとこいじやつた」と、
ゆて、家にもどらつたと

あくる日、伊助が田んぼに行た
てみたや
きぬなんくでくれた石一つも見
あたらじ、晩のうちにみんなふるて

あつて、そんなかい馬ん糞がわぎ
れかなんくであつたち
おかげで道にごろごろしとつた
馬ん糞も一つもなごつふるつく
れてあつたちゆわい

あとから聞いたこつじやが、ど
ごん山でも、キツネが人にだまか
されたちゆうで、わつせかこつじ
やつたち

人をだまけて、馬ん糞をばた餅
じやつち、食わすいつもいじやつ
たが、田んぼへなんくだ後で、そ
いもでんかかつたち

それから後は、キツネは毎晩コ
ン・ゴンと山で泣いて、里には下
りてごんことなつたち、ゆてかせ
らつたよ。

古老のはなし

サークル紹介 ④

牛之頭

ランナーズ

我ら「ランニング家族」

走るが好きで、十二歳から
四十六歳までの親子チームです。

六年前に発足した時の市内一周
駅伝大会は十一位でしたが、一昨

年、昨年と第二位。また、ポンタ

ンロード大会や県内各地の大会に
も家族ぐるみで参加し、輪を広げ
ています。

今年には加世田駅伝大会にも参加
し、一流選手のレベルの高さにビ
ックリ。しかし、とてもよい勉強
になりました。

今後、みんなを手をとりあい、
励ましあい、チームの輪を大切に
して、いつまでも走りつづけ、持
米は県下一周、九州一周駅伝大会
に出場できるように選手が育つよ

うに、大きく羽ばたいていきたい
と思います。
松永隆美

阿久根歌壇

折田憲司選

たそがれの荒崎に來てまのあた
り再び群るる鶴を見てをり

桐野 竹原キミエ
我が住居木々に圍まれ神なりて
野菜も作り健やかに居り

桐野 京久美子
公園の桜の落葉焚き終へて冬木
すがしき朝となりたり

段 藤瀬 紀夫
鳥々は渚に白き波引きて鮮清し
く初日かがよふ

琴平町 川畑 スミ
足悪さままみまかりし叔母なれ
ば黄泉路の使ひ手かし給へ

上 松 達夫 律
寒夜風つま吹く音を聴きながら
子を抱びつつ手紙書きをり

丸尾 下田 京子
人生と神仏につき語らむと君よ
りの賀状枕辺に置く

赤瀬川 海平 三蔵
実習の終りに寄りしワイキキに
若さらにまじり海辺を歩む

愛媛 小島幸太郎
エンジンの微かな音にもおびそ
つつ病む生徒看守の夜の船室に

愛媛 小島 和子
新しき心を持ちて祈願せむ元日
の朝人にまじりて

本町 折田 順子

(秀逸)
風に熱れ残りたる柚子ひとつ観
き判のかたはらに在り
藤 本 宮原 苑子

(評)
作歌にとって素材は才質であ
る。作者は通俗な興味を捨てる
枝を切り、独自の観察と新しく
もみずみずしい抒情精神を昂揚
し得た。

(佳作)

家業継ぐ子のあることの幸せを
思ひかへして師走を送る
大 丸 橋崎 幸

血圧のとみにあがりて吾は愛ふ
祖父母も母もこれにて出けば
藤 本 赤崎 タエ

山あひに種子蒔く人の傍をたち
まち冬の陽は對りゆく
赤 町 浜之上 紅花

「藤村の歌」筆太く書かれある
椰子の実提けて伊良湖を尋る
本 町 河南 節子

娘ら四人除籍されたる藤本を見
つつ淋しと夫はつぶやく
湯 川畑 ヨツ



広場

731211内214へ



むかしのこどものあそび

44

雪あそび

雪やあられが降り出すと、外に飛び出て、「雪やこんこん あられやこんこん」と、歌いながら、口を大きくあけて あられが人るのを喜び、雪だるまや、うさぎを作り、雪合戦や、木箱をさがしてそりにしてすべる、など「子どもな風入子」と、よく遊び霜ぼれした手を擦ったものだ。

阿久根大島を小動物の王国に

「シカくん、ウサギくんも仲間に入れて」

ウサギを約20匹放す

今年のアイドル「ウサギ」を一月二十九日、阿久根大島に放しました。これは、大丸区の浜田豊和さん(34)がウサギ好きで、当市の観光のシンボルである阿久根大島にウサギを放し、少しでも観光の役にたてればと約二十匹を寄贈したものです。

当日は、市観光協会や市商工会議所、市職員など約三十人も大島に渡り、シカやウサギにエサのプレゼント。

今年の夏は、子どもとウサギが仲よく走りまわる光景が見られることと思います。また、市や観光協会では今後小動物を大島に放し、周年観光につなげたいと考えています。

▼ウサギを飼っている方で、寄贈してくださる方は市商工観光課までお知らせください。

(右端がウサギを寄贈した浜田さん)



家の繁栄を祈る「麦ほめ」 倉津区

1月14日、倉津区で新年恒例の麦ほめ行事が行われました。

豊作祈願の行事であった「麦ほめ」も、現在はその家の職業をほめ、繁栄を祈る行事に変わってきています。

小中学生の男子だけで、T字型のツエを持ち、一軒一軒まわり声をふりしぼり、その家の繁栄を願っていました。



大人としての自覚と責任感を忘れずに 成人式

昭和62年市成人式が1月5日、中央公民館で開かれました。

今年の成人者は480人。川畑市長らが激励のことばを述べたあと、脇本出身で現在、アメリカで造園会社を営んでいる平放也氏(49)が「失敗をおそれず、若者らしく前進してください」と講演をされ、成人者も大人の仲間入りに感慨深げにしていました。





出水地区10キロロードレース大会でトップでゴールする奥平希和選手（大川、中層敷区）

奥平希和選手（大川、中層敷区）

「素直で明るい子に
育ってほしい」
ともみさん（お母さん）



ハーイ元気だよ
田添良久さん（上巻）の二女
田添真美ちゃん（1）



みんなの

行事・催し物など
お寄せ下さい。

「心身を鍛える」冬海で寒げいこ
極真空手阿久根支部

冬の海は痛い — 1月11日、西目大川島海水浴場で極真空手阿久根支部恒例の寒げいこが行われました。

参加した約30人は腰まで海に入り、冬の海水の痛さになげまいと声をだしながらいこ。

終わったあとは準備されたぜんざいを食べ、体を暖めていました。



お父さんと仲よく「たこ作り」

大川小学校

1月18日、大川小学校の父親参観で、ふれあいを深めようと親子共同による「たこ作り」を実施し、このあと校庭でたこあげ大会。

笑い声いっぱい楽しい一時を過ごしていました。



日本のこどもと一時の交流楽しむ
ブラジルのホームステイ青年

昨年未から今年一月中旬にかけてブラジル鹿児島県人会青少年21人が来歴し、その中の1人、瀬戸ロリスファビオさん(17)は大川の川畑隆さん宅にホームステイ。

1月13日、大川中学校を訪れ3年生と一緒に給食を食べ、日本でのよき思い出の1ページにしてみました。

（左が瀬戸ロリスさん）



海の安全と大漁を願って行われるエビス講が1月10日、浜区や佐湯区などの公民館で開かれました。

大みそかに運ばれた「エビス様」を前にして、集まった漁民らは焼酎で酒盛りをし、夜遅くまでにぎやかに祭っていました。



海へ安全と大漁を願う「エビス講」



老人医療の

一部負担金が変わっています

法改正により、一月一日から次のように変わっています。

○入院外 各月の最初の診療日に
八〇〇円

○入院 一日につき 四〇〇円

ただし、市民税非課税世帯に属する老齢福祉年金受給者の方で、市長の認定を受けた方は従来どおり二か月を限度として一日につき三百円です。

国民健康保険証の

切替えはお済みですか

古い保険証は昭和六十一年十二

月三十一日で期限が切れて使用できません。

切替えが済んでいない方は、市民課係で早く切替えてください。

詳しくは関係まで ☎731211
☎424

児童手当の

支給年齢が

変わります

四月一日から児童手当の支給対象となる児童の年齢範囲が変わります。

昭和五十八年四月一日から昭和五十九年六月一日までの間に生まれた第二子が新しく対象になりましたので、対象児を扶養している方は申請手続きをしてください。また、第二子の児童手当を受給され

ている方で第二子が該当する方も申請してください。

▼申請期限 三月三十一日
▼申請先 市福祉事務所 ☎731211 ☎411

昭和六十二年度

児童館入館

申請について

現在、市では尻無児童館、牛之浜児童館、鶴川内児童館、赤瀬川児童館、瀬之浦児童館、黒之浜児童館の入館申請の受け付けを各児童館で行っていますので希望される方は申し込みください。

篤志寄付

次のかたがたから寄付をいただきました。ありがとうございました。
●北海道の花田満春さん、福岡県

の大連泰一さんから広報送付のお礼として寄付。

社協だより

次のかたがたから、香典返しとして、市社会福祉協議会に寄付がありました。ありがとうございました。
(敬称略)

- 麓純雄(遠矢) 瀧門明典(尻無下) 下園賢志(尻無上) 中里重夫(高松) 川畑時雄(的場) 臨園隆樹(波留) 高口ワイ(高之口) 宮田エイノ(波留) 末吉實(陣之尾) 野崎ナヨ(黒之浜) 竹森歌子(新町) 尾原務(新町) 末吉淳(遠矢) 西園美義(高之口) 新町仁八(佐湖) 米次清遠(大丸) 牟田シモノ(牟田) 東園キサ(上桑) 宇都権義(本之牟礼)

給油所の日曜当番店

- 2月22日
 - 田野興産 (赤瀬川) ☎0657
 - 松永石油 (牛之浜) ☎1342
- 3月1日
 - マルハ商事 (湖) ☎1555
 - 池上石油 (新町) ☎0807
- 3月8日
 - 築瀬石油 (赤瀬川) ☎1093
 - 田中石油 (大川) ☎0039
- 3月15日
 - 阿久根石油 (鶴見町) ☎0318
 - 寺下石油 (橋之西) ☎2077

編集後記

イワシの宅配便が好評だと聞き、写真とりにでかけました。早朝七時、漁協、郵便局、市職員の約四十人が寒風を受けながらイワシの箱詰めを奮闘。一人一人の顔からは、阿久根のイワシを多くの人に食べていただきたいという気持ちがありありと伺え、三者が協力して阿久根市の活性化に向けてがんばっている姿は本当に気持ちよく感じられました。

「活性化」なかなか難しいことですが、しかし、今回のイワシ宅配が他の産物の引き金となり、阿久根市の活性化につながってくればと願っており、成果を期待しております。
(英)

阿久根市議会議員選挙

立候補予定者事務説明会

日時 三月七日(土)午後二時

場所 市役所大会議室(二階)

※印かんをこ持参ください

▼投票日は四月二十六日です
(告示は四月十九日)

第4回 働く婦人の家まつり

- とき 3月14日(土)13:00~17:00
3月15日(日)10:00~15:00
- ところ 働く婦人の家
- 内容
 - 1) 作品展示
 - 2) 講演会
 - 日時 3月14日(土)13:30~15:00
 - 講師 五代夏夫氏(作家)
 - 演題 「薩摩の維新の妻たち」
 - 3) 学習成果発表会
 - 日時 3月15日(日)13:00~15:00
 - 4) バザー
 - 日時 3月14日(土)15:30~16:00